

(4) 電子申告及び申請手続きの状況等について

実施
状況

ア システム部会の開催

令和7年度のシステム部会を次のとおり開催し、情報交換を行った。

日時：令和8年2月27日（金）午後4時から

場所：大阪府新別館北館8階・大会議室

イ 情報交換の概要

議題：1 電子申告及び申請手続きの状況について

- ・電子申告及び申請手続きの利用状況について、令和6年度実績を共有。
- ・大阪府及び大阪市ともに利用率が向上、手続きの電子化が着実に進展。

（主な手続き）

	手続き名称	令和5年度実績	令和6年度実績
大阪府	自動車税(OSS)新車新規	74.7 %	76.4 %
	法人二税の申告	84.3 %	87.1 %
大阪市	法人市民税の申告	86.1 %	88.9 %
	固定資産税(償却資産)の申告	56.4 %	62.3 %

議題：2 機器更新の状況について

【大阪府】府税事務所等の税務情報端末及びプリンタを更新（令和7年12月～令和8年2月末）

- ・端末機をノート型からデスクトップ型に変更。
- ・ディスプレイ大型化により業務効率化。
- ・所内会議やウェブ会議等で利用できるノート型「多目的端末」の配備。
- ・プリンタは用途及び必要台数の見直しによりインパクトプリンタを廃止、レーザプリンタに統一。トレイ総数を約3分の2に削減。

【大阪市】税務事務システムの機種更新を実施

- ・年末年始にデータ移行等を行い、令和8年1月5日から新環境で運用開始。
- ・現時点で市民に影響する障害なし。
- ・本市独自文字から国の標準文字へ移行。同定困難文字(約2万件)及び手書き補記文字(約9万件)について、約10万件の文字置換を完了。

議題：3 システム更改・標準化について

【大阪府】令和13年1月稼働に向け引き続き対応中

- ・令和7年度：税務情報システム基本構想及び大阪府システム全体最適化計画に基づき、調達仕様書、要件定義書を作成。
- ・令和8年度：調達仕様書等に対するRFC（意見招請）、入札の実施及び契約締結を予定。

	【大阪市】標準準拠税務システムへの移行時期を見直し ・ 見直し前：令和 13 年 1 月移行を検討。 ・ 見直し後：令和 16 年 1 月までの移行を目標。 ・ 背景：共同利用による割り勘効果等の標準化移行の効果を享受することや、より良いシステムを調達し、多額の経費支出に対する説明責任を果たす観点から、競争性の確保が重要であるため、複数事業者による入札が見込まれる時期を見据える。 議題：4 税制改正への対応状況について 【大阪府】 ・ 自動車税 環境性能割の廃止及び納税通知書の電子化に向けた対応 ・ 不動産取得税 課税標準特例の対応 【大阪市】 ・ 個人住民税に係る税制改正対応 ・ 納税通知書（固定資産税・都市計画税・軽自動車税）の電子化に向けた対応 【大阪府・大阪市共通】 ・ eLTAX 第5期更改への対応を推進 議題：5 その他 ・ 大阪府及び大阪市それぞれの税務事務における DX の取組状況を情報共有し、意見交換を実施。
今年度の取組	申告・申請手続きのデジタル化や公金収納のデジタル化、AI 活用、システム更改、標準準拠システムの動向等について、システム部会を通じて継続的に情報交換・意見交換を行う。